

1/4 五旗



会見で会の発足を報告する(前列左から右へ)中川 岸の両氏ら13日、神奈川県横須賀市

横須賀で7万人分必ず

団体・個人・政党の枠超え 市民団体が発足

広げよう 2000万署名

神奈川県横須賀市で13日、市民団体「戦争法廃止2000万全国統一署名・横須賀」が会見し、4月25日まで市内有権者数の約2割にあたる7万人分を集めると発表しました。

共同代表の岸牧子さん(58)は、毎週土曜日にスタンディングしている市民団体「戦争に行かない、誰一人行かせない、横須賀ALLS」の呼びかけを受け、市内の個人、団体、政党の枠を超えて、署

名を集めるために力を合わせようと1月7日に発足したことを報告しました。

署名に取り組み中で、市内各地で自発的に「ALLS」が立ち上がるなど行動が広がったと紹介し、「自衛官や子や孫、暮らしのすべてを戦争に巻き込む安倍政権に終止符を打って、私たちの手で憲主義を取り戻す政府

をつくれるよう、市民全体で取り組みたい」と訴えました。

旅行先や地元でスタンディングし署名を集める中川茂共同代表(61)は「行動していかなくても同じ思いを持つ人たちがいる。その人たちの意思を表す意味でも署名活動を広げたい」と話しました。

の講演会(20日、横須賀ALLS主催)や市内各団体の署名活動などの情報の共有と参加を進め、署名を印刷したビラの全戸配布などを計画しています。

会は今後、小林節氏